



挑戦と  
創造の  
あかし

# TEAM NEXT YONEZAWA



作り手の心意気を見える化し  
デザインの力で発信する

株式会社川島印刷（大字花沢）



3代目代表取締役の川島良範さん。手にしているのは、四半期に一度刊行される『かわしま通信』（ホームページで閲覧可能）。写真中央は、米沢の魅力を発信しようと企画した『【自力本願】なさねば成らぬ御守り』。

### ▲米沢品質向上運動公式ページ

印刷会社と聞くと、依頼されたデータを印刷するだけと思う人もいるでしょう。しかし、実際にはデザインなども行い、販促に深く関わっています。今回は、(株)川島印刷の代表取締役・川島良範さんにお話を伺いました。

(株)川島印刷では、印刷はもちろん、ウェブサイトも制作しており、紙×デジタルのクロスメディアで情報発信の提案を行っています。川島さんは「曖昧なままでデザインはしません」と話します。依頼主から目的や、情報を届けたいターゲットを詳しく聞き取り、紙媒体の特徴を熟知しているからこそ、時にはチラシよりもウェブの方が適切と提案することもあります。

依頼主と一緒にデザインする(株)川島印刷が掲げる理念が「キレイなだけのデザイン、作りません」です。「安くても良質でオシャレなモノ、サービスが世の中に溢れる今、選ばれるためには『理由』が必要です」。理由を生み出す潜在的な価値は、作り手の想いやこだわりではないかと考え、それらを心意気と定義し「心意気ブランディング」を始めました。目には見えない心意気を見えるようにし、デザインの中で発信します。例えば、接客が自慢のお店で来客数を増やすためには、クーポン付きチラシを作るのではなく、働く人の顔イラストを掲載して、入店しやすい親しみやすさを演出します。

今後の目標を伺いました。「米沢のお客様の心意気を引き出して、それを多くの人に発信するお手伝いをしたいです。米沢の魅力を知った方がさらにその魅力を伝えることで、米沢と全国の関係人口が増えれば良いと思います」

## 「米沢市役所 TEAM NEXT YONEZAWA」の取り組み

米沢市役所が取り組む米沢品質向上運動の具体的な取り組みとして、市役所への満足度調査「市役所あるあるアンケート」を募集しています。右の二次元コードから米沢市役所 TNY のページに進めますので、そちらのコメント欄に米沢市役所を利用してお気づきの点等をご記入ください。

関係各課で情報を共有し、より良い市役所を目指してまいります（原則としてコメントへの返信は行いませんのでご了承ください）。



TEAM NEXT  
YONEZAWA

